

あなたと博物館

松本市立博物館ニュース No.236 2021.9.1



今回も、日頃から
博物館で活躍している
松本まるごと博物館友の会や
市民学芸員の会の皆さんが
様々な催しを計画しています。
いつもと違う博物館を
お楽しみください。

新型コロナウイルス感染症の
拡大により第3回博物館まつり
は延期となりました。

令和3年(2021)9月19日
第3回 **博物館まつり** を
開催します!



もくじ

- 博物館TOPICS ◇ 第3回博物館まつりを開催します……………2
- 博物館のノートから ◇ 昔の遊び道具を作って昔の知恵に触れる……………3
- 博物館のノートから ◇ 休館通信～新博物館への道～……………3
- 博物館TOPICS ◇ 歴史の里建築講座「松本のたてもの2021 ～街を彩った擬洋風建築～」…4
- ガイドコーナー ◇ はてんぼく……………4

掲載されている各種事業は、新型コロナウイルスの感染状況などによって急遽中止となる場合がございます。開催の可否などについては、各館にお問い合わせください。

新型コロナウイルス感染症の拡大により第3回博物館まつりは延期となりました。

第3回博物館まつりを開催します

松本市立博物館では、令和元年（2019）から毎年、博物館で活動されている方々の日頃の活動の発表の場とするとともに、これまで以上に多くの市民の皆さんに博物館に足を運んでもらうきっかけづくりとして「博物館まつり」を開催しています。

3回目となる今回も、松本市立博物館分館全館で観覧料が無料になるほか、様々な催しが行われます。この機会にぜひ、博物館へお出かけください。

（歴史の里 学芸員／須永瑞希）

第3回

博物館まつり

日時 9月19日(日) 午前9時～午後4時

会場 松本市立博物館分館

（メイン会場：歴史の里、各分館でも参加企画を実施）

料金 全館で観覧料無料

当日は、各分館でクイズに答えるとオリジナル缶バッジをプレゼント！

※各分館で先着順、それぞれの分館でデザインが異なります



イベント案内

歴史の里

- 午前10時～午後4時……「昔の遊び」
- 午後1時30分～2時20分……講座「松本の七夕を知ろう」
[対象]小学生の親子 [定員]7組(先着順) **要事前申込**
- 午前10時50分～／11時20分～／午後1時～／1時30分～ ※各20分
……………スライドショー「松本地方の化石」
- 午後2時30分～3時30分…調査発表「松本六地蔵調査発表～まつもとの六地蔵は鉈を鳴らす～」
- 午前10時～10時40分／午後2時～2時40分…「歴史の里館内案内」

旧制高等学校記念館

- 午前10時～正午…ウォーキング「屋根のない博物館松本を歩く ～旧制松本高等学校界限～」
[対象]小学生以上(小学生は保護者同伴) [定員]10名(先着順)
[集合]旧制高等学校記念館入口 **要事前申込**

松本市立博物館周辺

- 午前9時45分～正午…ウォーキング「まる博 de ウォーキング ～城下町松本を歩く～」
①南コース：本町と博労町界限 ②北コース：松本城北西、総堀界限
[対象]①②とも小学生以上(小学生は保護者同伴) [定員]①②とも10名(先着順)
[集合]①②とも枳形広場 **要事前申込**

要事前申込 の催しは9月7日(火)午前9時から電話で申込

● 申込先

「松本の七夕を知ろう」歴史の里 (☎47-4515)

「屋根のない博物館松本を歩く ～旧制松本高等学校界限～」旧制高等学校記念館 (☎35-6226)

「まる博 de ウォーキング ～城下町松本を歩く～」①②とも松本市立博物館 (☎32-0133)

昔の遊び道具を作って昔の知恵に触れる

旧山辺学校校舎では、年に一度「昔の遊び道具作り教室」を開催しています。

この教室は、平成11年(1999)に、地域のお年寄りと子どもたちとの触れ合いの場として始まり、当初は藁ぞうり、竹馬、しめ縄作りを行っていました。平成14年からは竹とんぼ作りも始まります。昔の遊び道具を作ることを通して、素材の加工方法、道具の使い方、遊び方などを子どもたちに伝えてきました。現在は初夏の遊び道具作り教室と12月のしめ縄作り教室に分かれています。

平成28年以降は、長野県シニア大学で「ものづくり講座」をご担当する方に講師をお願いしています。

今年度は6月20日に開催し、振動風車を作成しました。幅1cm、長さ25cmほどに割った竹に、小刀でのこぎりの歯のような凸凹を作り、先にプロペラを画鋏でつけます。凸凹のある部分を棒などでこすって竹を振動させることにより、プロペラを回すおもちゃです。未就学の男児も、小刀の使い方を教



木ビーズをはめた振動風車作り

わりながら一人で完成させました。

また、木ビーズをはめることにより凸凹を作るパターンも紹介されました。この木ビーズ、珠すだれを廃棄するときにとっておいた物だそうで、不用品を用いたことでかえって風情ある風車になりました。

この教室を通して、工夫して道具を作っていた昔の人の知恵を知り、私たちなりに出来る無駄のない持続可能な物作りへのヒントとして欲しいです。

(旧山辺学校校舎 学芸員/岡野真樹)

休館通信 ~新博物館への道~

vol.3

新博物館への移転に向けて欠かせないのが資料整理です。データベースとの照合を行ったり、不足している情報を補うため調査を行ったり、現状記録のため撮影を行ったりと、毎日さまざまな業務を行っています。今回は、休館中の資料整理の中で発見した貴重な資料を紹介します。

その資料とは、大きさ7cmほどの小さな「木製小五輪塔」です。五輪塔とは、下から「地輪」、「水輪」、「火輪」、「風輪」、「空輪」の5つの部分から構成された塔で、供養塔や墓塔、舍利容器などとして平安時代後期頃から登場しました。



木製小五輪塔

この木製小五輪塔は、大阪府河内長野市に所在する「天野山金剛寺」というお寺に伝来したものと考えられます。このお寺には同じような

五輪塔が1,000基以上伝えられています。

このたくさんの五輪塔は、その形状の違いから①水輪部分に穴があいているもの、②地輪の底に穴があいているもの、③穴のあいていないものの3つに分類することができます。③は彩色がなく梵字が墨書されていることが特徴で、当館所蔵の五輪塔は、③に該当することが分かります。

これらの五輪塔は、14世紀中頃から15世紀前期頃にかけて作られたものと推定されています。①と②については、穴の中にお経や小骨と思われる内容物が納められている点で共通しており、一つの目的のもとで同時期に大量に作られたものと考えられます。③については、①、②との共通点が見られないため、異なる性格のものであると考えられます。確認されている数も59基と最も少ないため、当館所蔵の五輪塔は数少ない類例の一つといえます。

納経や納骨など、中世の人々の信仰の様子を今に伝える貴重な資料群の一つが、なぜ博物館にあるのか? 今後も調査を続けていきたいと思えます。

(松本市立博物館 学芸員/武井成実)

歴史の里建築講座

「松本のたてもの2021 ～街を彩った擬洋風建築～」

歴史の里では毎年、地元で活躍する建築士の方々と協働で、松本の伝統的な建物を紹介する建築講座を開催しています。これまでの講座では、松本市内を中心とした古民家や近代和風建築、産業遺産などに焦点を当ててきました。8回目となる今年は、“擬洋風建築”をテーマとして取り上げます。

パネル展

建築講座「松本のたてもの2021 ～街を彩った擬洋風建築～」

【会 期】9月22日(水)～12月12日(日)
※月曜休館、午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
【会 場】松本市歴史の里
旧松本区裁判所庁舎(登記室)
【料 金】通常観覧料
(大人個人410円、中学生以下無料)



歴史の里のイベント情報はコチラ▲

文明開化の時代に誕生した、和風と洋風が混ざり合った擬洋風建築は、明治20年頃まで盛んに建てられました。その代表は国宝旧開智学校校舎です。

かつて松本の街の中には、ほかにも擬洋風建築が建てられていました。本講座では、そんな松本の街を彩った擬洋風建築をご紹介します。

【講演会①】

【日 時】9月25日(土) 午前10時～正午
【会 場】松本市歴史の里 旧松本区裁判所庁舎(書記室)
【料 金】通常観覧料(大人個人410円、中学生以下無料)
【講 師】梅干野成央氏(信州大学工学部准教授)
【定 員】先着15名
【申込み】9月7日(火)午前9時から電話で歴史の里へ

ガイドコーナー はんでんぼく

考古博物館から

☎0263-86-4710

縄文土器づくり講座

土器の形作りから野焼きまで行う縄文土器づくり講座です。

日 時 成形:10月9日(土)
野焼き:11月13日(土)※雨天時は延期
いずれも午前9時～正午

会 場 考古博物館 2階体験学習室ほか

料 金 800円

定 員 先着15名

対 象 小学4年生以上で両日とも参加
できる方(小学生の方は保護者
同伴)



その他 汚れてもよい服装で

申込み 9月15日(水)午前9時から電話で考古博物館へ

旧山辺学校校舎から

☎0263-32-7602

バス見学会「山辺の里の道祖神・文化財めぐり」

日 時 10月2日(土) 午前9時～午後3時30分

集合場所 松本市教育文化センター南側入口付近

料 金 500円(資料代・拝観料)

定 員 先着20名

講 師 出井東亜雄氏(山辺歴史研究会顧問)

持ち物 昼食・水筒・筆記用具・カメラなど

申込み 9月11日(土)午前9時から電話で旧山辺学校校舎へ

歴史の里から

☎0263-47-4515

9、10月に「はた織り体験」と「草木染め体験」を開催します。
詳しくは歴史の里のホームページをご確認ください。

展示スケジュール

詳細はホームページへ! <https://www.matsu-haku.com/>

館名称	9月	10月	11月
重要文化財馬場家住宅		■「高島藩主による東五千石巡見」 料金は通常観覧料 9/18(土)～11/14(日) ※月曜休館(休日の場合は翌平日)	
窪田空穂記念館		■「収蔵資料公開展」 料金は通常観覧料 9/14(水)～10/31(日) ※月曜休館(休日の場合は翌平日)	
松本市はかり資料館			■「今昔はかり展」 料金は通常観覧料 10/23(土)～12/26(日) ※月曜休館(休日の場合は翌平日)

あとがき

旧開智学校校舎が長期休館に入って早3か月。コロナ休館の時に引き続き、博物館が開いていることのありがたさを身にしみて感じています。その代わり、旧開智の魅力を YouTube で発信する取り組みを始めました。“目指せ視聴回数1万回!”ですので、皆さんご協力ください。

(国宝旧開智学校校舎 遠藤正教)

あなたと博物館 No.236

発行年月日/令和3年9月1日

編集・発行/松本市立博物館

〒390-0873 松本市丸の内4番1号 Tel.0263-32-0133

URL : <https://www.matsu-haku.com/>

e-mail : mcmuse@city.matsumoto.lg.jp



印刷 川越印刷株式会社